

## 令和 4年 1月11日健康福祉委員会(参考人質疑)

◆西 委員 堺創志会の西でございます。

本日は、お忙しい中、参考人として御出席をいただきまして、ありがとうございます。今日はいろいろと質疑をさせていただきますが、よろしくお願い申し上げます。

YMCAの皆さんには、本当に日高の活動を非常に強力で推進をしていただいて、非常に素晴らしいことだなというふうに改めて思っております。この質疑、もしくは今日の後半の当局の皆さんとの質疑も含めて、いろいろ調べていく中で、私も日高に本当に何度行ったかなというぐらい、小さな頃から行かせていただいて、YMCAさんが指定管理になられる前からではありますけれども、何度も行かせていただいて、そして近隣の子どもたち、さらには子ども会の指導者さんが行かれて、本当によかったよということもたくさんお聞きをしながら、やっぱり日高、いいとこだなというふうにずっと思って、ここまでできました。

そして、いろいろ調べていく中で、コロナ直前に、私の今住んでいるところの隣の校区であります地元の津久野小学校の子どもたちが、日高にコロナ直前に行って、非常にいい経験をしているという写真をいっぱい見ながら、本当に涙が出そうになって、こんな日高が何で廃止をされるという提案が、この状況で出てきているのかなというふうに思いながら、いろいろ思うところはたくさんありましたけれども、YMCAの皆さんの御尽力に改めて感謝を申し上げたいと思っておりますが、その関連で、ぜひお聞きをしたいなというふうに思っておりますのは、やっぱり先ほど申し上げましたが、YMCAさんが管理をしていただく前からではありますけれども、そして管理をしていただいて以降もですけれども、やっぱり日高少年自然の家というのは、先ほど来もお示しもありましたけれども、野外教育においてすごい熱心な貢献をしていただいたというふうに思いますが、日高少年自然の家という場所なり、YMCAさんが加入していただいたことによって、青少年健全育成にどのような効果があったか、どのような貢献をしてきたというふうに認識をされているか、ぜひお聞かせいただけないでしょうか。

◎箕浦史郎 参考人 お答えいたします。当法人が指定管理者として運営を行ってきた14年余りの間、延べ約45万7,000人の御利用がありました。多くの青少年が野外活動体験を通じて、自然や人との関わりを体得できたのではないかと考えております。

自然体験による体験教育は、社会を生き抜く力として必要となる基礎的な能力を養う効果がございます。基礎的能力というのは、コミュニケーション能力、自立心、主体性、協調性、チャレンジ精神、責任感、想像力等であり、仲間と宿泊を伴う活動は、その養成に非常に効果的であると考えております。

そういった点から、堺市の青少年の方々への豊かな情操と心身の健全な育成に貢献してきたのではないかと考えております。

◆西 委員 ありがとうございます。本当にたくさんの貢献をしていただいたということだと思います。意義はすごい大きいなというふうに思っておりますが、先ほど来お話があったとこの重複は避けたいと思いますが、地震、津波への備えですね、いろいろと東日本大震災以降、心配、不安の声があるというのは事実だと思いますが、それに向けていろいろと取り組んでいただいているということだと思います。

先ほど、ずっと信貴議員がこだわって質問しているわけですが、東日本大震災以降、堺市の分は減っている。堺市以外の分に関してはあまり減少が見られないという中で、恐らくこれはボトムアップじゃなくて、堺市の何か運営側、当局の皆さんなのか、もしくは学校の管理職の皆さんの中で、そういう話題が出ているんだらうなというふうに思ったりするわけでありすけれども、どちらかという、保護者から出ているのであれば、これはどこの地域であれ出ている声だと思いますけれども、そうじゃなくて、堺市内特有の意思決定者の中でそういう議論が出ているから、堺市内特有に減少が起きるんだらうなというふうに思ったりするわけですが、そうすると、このことに対する評価ということがどのような議論になっているのかなというふうに思うわけでありすけれども。

やはりYMCAさんとしては、いろいろと取り組んでいただいている備えも真剣にいろいろと研究をしていただいているという中でありますが、このことに対して、今、YMCAが取り組んでいることに対してどのように評価をされて、今、津波とかに対して備えとしていただいている説明がありましたけれども、評価をされているというふうに思われているか、お示しいただけますでしょうか。

◎箕浦史郎 参考人 答えいたします。先ほども信貴委員の御質問にございましたように、当施設では、緊急避難場所を定め、そしてオリエンテーション時に、案内と確認を行ってございます。これに対しての評価ということは、すみません、アンケート等を取っているわけではございませんので、しっかりと把握はできておりませんが、そういった備えがある施設であるということは認識をしていただいているのではないかと考えております。

◆西 委員 ありがとうございます。備えが、やっぱりほかの堺以外では評価をされているから利用があまり減らないと、先ほど信貴議員のグラフでもあったということだと私は思っています。

収益改善についてお聞きをしたいわけですが、先ほどいろいろと定例の会議、月例会議もされているということでありましたけれども、費用面も含めて、どのような議論が、費用面については指定管理者として言えないということなのかもしれませんが、しかしながら、現場からしてこの費用面というのは、もう少し上げて大丈夫そうですよと言えば変ですけれども、余地がありますよということも含めて議論があったのか、なかったのか、お示しいただけませんか。

◎箕浦史郎 参考人 お答えいたします。費用面についての協議については、事細かく覚えていたわけではございませんが、現指定管理者として、費用については利用しやすい料金価格設定になっているということは感じております。

◆西 委員 ありがとうございます。それでは、次の項目お聞きをしたいんですが、宿泊研修のニーズが変化をしているということをお市当局の皆さんとの議論でも出てきます。これ別に日高のことだけではなくて、こういう宿泊型の野外研修のニーズが変化をしているという話が出てきます。これは全国的にそういう基調にあるのか、もしくはそうでないのかということをお私は疑問に思っているというか、知りたいところであります、YMCAの皆さんは、別法人なのかもしれませんが、全国でこのような施設、たくさん運営をさせていただいていると思っておりますけれども。

私も学生時代から宿泊野外研修、いろいろと子どもたちを連れて行かせていただいたこともありますし、また青少年団体として、まさに利用者として、このようなたくさんの人数で宿泊研修ができるという施設は非常に貴重だったというふうに思っていますし、今も私の後輩たちはそのようなことをたくさん活動していて、私としては、まだまだニーズはたくさんあるんじゃないかというふうに思っていますが、YMCAの皆さんとしては、どのようにニーズ変化をしていると思われるのか、依然としてこのようなニーズはたくさんあるというふうに思われるのか、お示しいただけませんかでしょうか。

◎箕浦史郎 参考人 お答えいたします。現在も多くの学校や青少年団体が宿泊学習研修を行っております。また、当法人も独自に野外活動、もしくはキャンプ場の宿泊を伴うプログラムを実施しておりますけれども、そのニーズは少しずつ変わってきていると感じております。デジタル化が進む中で、リアルな体験が今まで以上に教育的価値が効果があるとは考えております。

また、学校現場や保護者、青少年団体のニーズは、時代とともに変わってきているように感じておりますが、21世紀型の人材をめざした今回の学習指導要領に記載されている主体的で対話的な深い学びを青少年が民主的な共同体験を実践しながら包括的に学ぶことができる場として、このような宿泊施設を捉えております。

◆西 委員 ニーズは変化をしつつも、やっぱりたくさんあるということだと思いますが、先ほど申し上げましたように、私も本当に微力ではありますが、こういう野外型研修、青少年健全育成に関わってきた者として、私は学生時代からもう20年以上たつわけですが、その中で見ていると、既に府下の施設でも非常にたくさんの野外活動施設がなくなってしまって、さらに老朽化も進んでいるという状況が非常に心配な状況でもあります。

こういった中で、先ほど少し質問の中で驚いたというか、聞いて認識不足を恥じたわけですが、確かに堺市民の皆さんが優先的に予約できるということは、非常に堺市が持つ

ていることのメリットだったんだろうなとも思いますけれども、優先的に予約できるどころか、府下のこういう施設がどんどん減少傾向にあるというのは、非常に課題が大きいんじゃないかなというふうに思っているわけでありますが、減少したり、老朽化をしていく中で、でもYMCAの皆さんは、府下のこういう野外学習ができたり、宿泊型研修ができたりという施設が充足しているとお考えなのか、もしくは、やっぱりもう少し、いろんな府下、財政状況しんどい自治体も多いですから、むちゃくちゃたくさんあるというのは、なかなか望めないことだとは思いますが、しかしながら、あまりにも少し減少傾向がきつんじゃないか、もしくは老朽化がひどいんじゃないか、中長期的に心配なんじゃないかということをお私に思っていますけれども、私はそう思いますが、YMCAの皆さんがこういうノウハウや、そして現場におられる中で、どのように充足していると思われるか否かについて、お示しただけませんか。

◎箕浦史郎 参考人 お答えいたします。大阪府下の野外活動施設が充足しているかどうかということをお答えをさせていただきます。様々なニーズに対応できるだけの海洋型キャンプ場というのは充足しているとは言えないと考えております。利用が集中する繁忙期がございますので、希望する日程で利用しにくい。また、施設によってそれぞれプログラム内容が違いますので、その辺りでそういうふうに思っております。

◆西 委員 ありがとうございます。認識は同じで非常に安心をしたというか、非常に納得はできたわけでありますが、最後にお聞きをしたいと思っておりますが、堺市民以外の利用者の料金について、安過ぎるんじゃないかと。堺市民以外も堺市の施設利用していますけれども、安過ぎるんじゃないかという声もありますが、それについてはどのようにお考えか、お示しいただけますでしょうか。

◎箕浦史郎 参考人 お答えいたします。公共施設でありますので、民間施設との比較は行い難いのですが、利用いただきやすい安価な料金設定であるというふうには考えております。

◆西 委員 まだまだたくさんお聞きをしたいこともありますが、以上で終わらせていただきたいと思っております。本当に日高で多大な貢献をしていただいていることに感謝を申し上げます。私の質問を終わります。ありがとうございます。